緩和ケア病棟に入院された患者様およびご家族様へ

—臨床研究へのご協力をお願い—

研究課題名: 緩和ケア病棟における標準化されたケアプロトコル導入が、せん妄に起因する転倒および持続的鎮静の発生率に与える影響: 後ろ向きコホート研究

当院の緩和ケア病棟では、患者様のケアの質をさらに向上させることを目的として、上記の臨床研究を実施いたします。この研究は、過去の診療記録(カルテ)を利用させていただくものであり、患者様に新たな検査や費用などのご負担をおかけすることは一切ございません。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自身あるいはご家族の診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、2025年12月31日までに後述の問い合わせ先までご連絡下さい。解析対象より除外いたします。なお、お申し出がなかった場合には、参加を了承していただいたものとさせていただきます。

本研究は町田市民病院臨床研究等倫理審査委員会の厳正な審査を経て、病院長の許可を得て実施されています。

① 研究の目的と利用方法

この研究は、緩和ケア病棟でしばしば見られる「せん妄」という意識や思考の混乱状態に対する、より体系的なケアの方法が、患者様の安全(特に転倒の予防)や苦痛の緩和(穏やかに過ごすための鎮静薬の使用を減らすこと)にどの程度良い影響を与えるかを調べることを目的としています。過去の診療記録から得られた情報を統計的に分析し、今後のより良いケア方法の確立に役立てます。他の機関へ個人が特定できる形で情報を提供することは決してありません。

② 利用する情報の項目

臨床情報、年齢、性別、入院日・退院(死亡)日、臨床的予後予測(PPI)、カンファレンスの実施状況、せん妄の評価スコア(ICDSC)、転倒の有無、治療薬の使用状況など。氏名や住所など、個人を特定できる情報は一切利用しません。

③ 利用を開始する予定日

病院長許可後～2027年12月31日

④ 利用する者の範囲

研究責任者: 緩和ケア科(精神腫瘍科医長)河野裕太

研究協力者: 外科(緩和ケア病棟担当部長)河野修三、看護部(緩和ケア病棟主任)酒井由紀子、山口綾子

⑤ 情報の管理責任者

緩和ケア科(精神腫瘍科)河野裕太

⑥ 研究対象者の求めに応じた情報の開示

ご本人からの求めに応じて、他の研究対象者の個人情報保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲で、研究計画書やあなたに関する情報(個人情報を除いたもの)を開示することが可能です。ご希望の場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

⑩ 相談・申し出(オプトアウト)の受付方法

本研究に関するご質問や、ご自身の情報の利用を希望されない場合は、以下の連絡先までご連絡くださいますようお願いいたします。

連絡先: 町田市民病院 緩和ケア科(精神腫瘍科)

担当者: 河野裕太

病院長: 金崎 章

電話番号: 042-722-2230(医局内線 : 5808)

対応時間: 平日 8:30~17:00